第 18 号
（平成 24 年 4 月 15 日）
岩手県

いわて復興だより

～がんばろう！岩手、つながろう！岩手～

三陸復興

平成 23 年３月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいています。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

発災から１年以上が過ぎ、被災地では、がれきの仮置場への搬入が進み、更地が広がっています。復興の道のりは険しいと思われますが、岩手県民、心をひとつに「ふるさと岩手・三陸の再建、再生」を果たすよう、一歩一歩進んでいきます。引き続き、皆さんの御支援をお願いします。

そんな岩手の今を御紹介します。

H24.3.11 撮影　大槌町

【三陸鉄道・陸中野田駅～田野畑駅の運転再開】

４月１日、三陸鉄道北リアス線陸中野田駅～田野畑駅で運転が再開され、田野畑駅で記念式典が行われました。

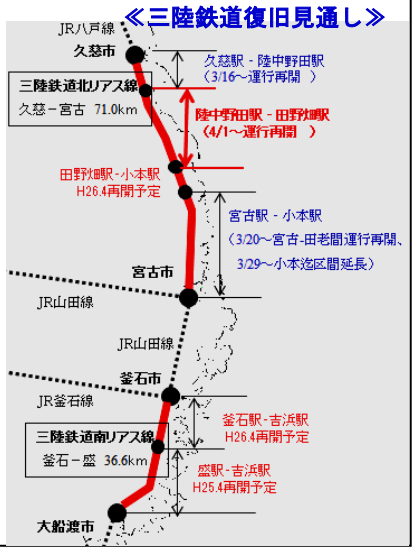
三陸鉄道は、昨年の大震災津波で駅舎や線路が流出するなど甚大な被害を受けました。

そんな中、「とにかく復旧できるところから列車を動かそう」と発災５日後には一部区間で運転を再開。その後も少しずつ運転区間を延ばしてはいましたが、全体の３分の２が不通の状態が続いていました。

この区間の運転再開で、**北リアス線は８割以上が復旧**。線路を流出しながらも１年余りでの復旧に、**地域の復興の起爆剤として期待**が高まっています。

平成 26 年４月の全線再開に向け、関係者が一丸となって復旧に取り組んでいきます。引き続きの支援をよろしくお願いします。

≪三陸鉄道復旧見通し≫



【いわて子育てﾈｯﾄ・子育て世帯の笑顔のために】

東日本大震災津波により、沿岸地域では、子供を自由に遊ばせることのできる広場が減りました。子供を持つお母さんからは、「遊びのイベントの開催」や「公園などの遊びの施設」をのぞむ声があがっています。

このような状況の中、県内の子育て支援団体が協力し、沿岸８市町村(20 ヶ所)で遠足や運動会を開催してきました。これは、「出前ぽこぽこ」という出張子育てサポート事業で、昨年９月から県が NPO 法人いわて子育てネットに委託して実施されている取り組みです。

いわて子育てネット　両川いずみさん（写真）「子どもたちに元気になってもらいたい、子どもたちの元気な姿を見て、大人も元気になってもらいたいと思ってやっております」

>>>詳しくは(バックナンバー) … http://goo.gl/ZHKcX
県政番組「いわて希望のちから」
第 41 回～子育て世帯の笑顔のために～
（3 月 19、20、22、25 日放送）

皆さんのご支援、ありがとうございます。

★義援金受付状況（２月 29 日現在）
約１６７億９，２０７万円（76,363 件）
～ 市町村を通して被災者へ配分されます ～

★寄付金受付状況（２月 29 日現在）
約１７１億９，５６５万円（ 4,844 件）
～ 県が行う復旧・復興の財源として使われます ～

★いわての学び希望基金受付状況（３月 19 日現在）
約　３８億６，４００万円（ 5,213 件）
～ 被災した子どもの支援に使われます ～

>>>義援金・寄付金の募集
http://www.pref.iwate.jp/~bousai/jyouhou/volunteer.html

岩手県の被害状況（４月１１日現在）

○人的被害　死者：４，６７１名
行方不明者：１，２２５名
○建物被害(住家のみ、全半壊)：２４，８６９棟

【岩手復興フォーラムを東京で開催しました】

3月26日、東京で**「東日本大震災津波 岩手復興フォーラム」を開催**しました。

このフォーラムは、首都圏の皆さんに、これまでいただいた支援への謝意を伝えるとともに、パネルディスカッションを通じて、復興に向けた課題や今後の取組の方向についての議論を深めることを目的として行ったものです。

多くの皆さんに本県の復興への取り組みを理解いただき、引き続き、支援をお願いしたいと考えています。

【全国からの派遣職員の激励式を行いました】

4月2日、**全国から岩手県へ派遣された職員の激励式**を行いました。

震災からの復旧・復興に向け、これまでも全国の自治体から職員派遣による支援をいただいています。

新年度を迎え、新たに29都道府県、4政令市から139名の職員をお迎えしました。

激励式で達増知事は、「被災地の一日も早い復興のため尽力いただきたい」と激励の言葉を述べました。

達増知事から激励の言葉

復興局へ配属された皆さん

【上野駅で「岩手のもの」開催】

いわてデスティネーションキャンペーンの PR イベントとして、岩手県産のおいしいものが上野駅に集まります！

開催期間中、「のもの」でお買い物をしていただくと、先着50名様に「いわて純情米『ひとめぼれ』300g」がプレゼントされます。

また、「のもの CAFE」では、以下のような各地域の食材を使用した料理や地酒をお楽しみいただけます。

■主催
東日本旅客鉄道株式会社、
株式会社ジェイアール東日本商事、
岩手県、株式会社岩手銀行

■開催日程
5月8日(火)まで

地産品ショップ「のもの」ショップ概要

○営業時間
物販：11:00～22:00
カフェ：7:00～22:00
（土休日は共に21:00まで）

○場所
上野駅中央改札外グランドコンコース（ガレリア内）

「岩手のもの」メニュー例

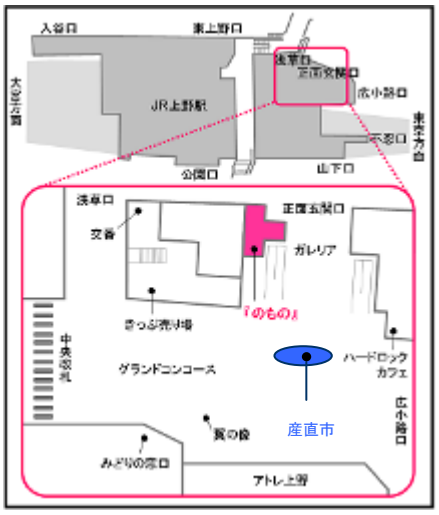
○小岩井の牛乳ソフトクリーム
小岩井乳業の産地直送牛乳を使用した、濃厚ですっきりとした甘みが特長です。

（撮影地：小岩井農場）

○小岩井農場のゴーダーチーズ
小岩井農場で8ヶ月以上もの間、じっくりと丁寧に熟成されたチーズです。芳醇な味わいの後に、生乳の風味がフンワリと漂います。

○いか徳利（山田町「木村商店」）
真イカの胴を“徳利(とっくり)”の形にして天日乾燥したイカ徳利。先人の知恵があふれた名品です。入れられた日本酒はほのかにイカのうま味ととけ合い、合間には注ぎ口をちぎり食べながら肴に－左党ならずとも粋なひとときが楽しめます。

○地酒（大槌町「赤武酒造」ほか）
いわてデスティネーションキャンペーン記念限定酒「特別純米酒 浜娘 桜ラベル」をはじめとする、岩手県の銘酒を、利き酒セットでお楽しみいただけます。



>>>「のもの」の詳細はこちら …
http://www.jreast.co.jp/nomono/

※販売商品は変更になる場合があります

いわて復興だより　第18号　平成24年4月15日
発行：岩手県復興局総務課　☎ 019-629-6922　✉ AJ0001@pref.iwate.jp
◆復興だよりバックナンバーはこちらから　→　http://bit.ly/qBFB0z